

福祉用具サービス計画書実践講座！

状態像に応じた機種を選定理由・留意事項の作成 メーカー開発者の視点を計画書に活かそう！

コーディネーター

■村山 尚紀 氏 (むらやま なおき)

社会福祉法人芳春会地域密着型介護老人福祉施設ビオラ和泉管理者。社会福祉士。介護福祉士。主任介護支援専門員。1994年、ビオラ和泉入職。大阪府介護支援専門員研修講師。介護福祉士養成校(専門学校)非常勤講師。1998年、在宅サービス供給ステーションディレクター、2000年、居宅介護支援事業所介護支援専門員、2006年、地域包括支援センター社会福祉士、2007年、法人内在宅サービス責任者を務め、2012年より現職。

本ワークショップでは、メーカー開

発者の視点を参考に、利用者像と福祉

用具とをひもづけながら、選定理由・

留意事項を学びます。

プレゼンター

株式会社 タマツ

『つながる手すり すりてあ』
組み合わせてつながる。安心をつなげる。



パナソニックエイジフリー株式会社
『離床アシストロボット リショーネPlus』
電動ケアベッドと電動リクライニング
車いすが融合した新発想ベッド



このワークショップは、「研修ポイント制度」の対象研修として申請中です！
ワークショップ終了後に、修了証を発行します。

研修ポイント制度

<http://kensyu-point.zfssk.com>

■日時 / 2017年4月21日(金) 11時00分～12時00分

■場所 / バリアフリー 1号館 ワークショップ第3会場

(インテックス大阪1号館内・大阪市住之江区南港北1-5)

■ほか / 定員 100名程度、当日会場受付、受講無料！

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会(ふくせん)

〒108-0073 東京都港区三田 2-14-7 ローレル三田 404号室

TEL: 03-5418-7700 / FAX: 03-5418-2111 / MAIL: info@zfssk.com

ホームページ: <http://www.zfssk.com/> 「ふくせん」で検索！

ふくせんブース番号: 5号館-108

「スタンプラリー」に参加して景品をもらおう